

METHOD AND SYSTEM FOR ADVERTISEMENT DISTRIBUTION, AND ARTICLE PACKING MATERIAL

Patent Number: JP2003050948
Publication date: 2003-02-21
Inventor(s): NAKANO MASAHIRO
Applicant(s): DAINIPPON PRINTING CO LTD
Requested Patent: ☐ JP2003050948
Application Number: JP20010239115 20010807
Priority Number(s):
IPC Classification: G06F17/60; G09F19/00
EC Classification:
Equivalents:

Abstract

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an advertisement distributing method which can not only increase advertisement effect, but also make the advertisement charge that an advertiser pays adequate according to the advertisement effect and further facilitates the management of the advertisement charge.

SOLUTION: The advertisement distributing method has a step wherein each piece of advertisement information of the advertiser is given advertisement identification information for specifying the advertisement information and the advertisement information is stored while made to correspond to the advertisement identification information, a step wherein the advertisement identification information is displayed on a display medium together with address information for allowing a user to make a request to send advertisement, a step wherein the input of the advertisement identification information displayed on the display medium is urged according to the advertisement transmission request made through a terminal, a step wherein the corresponding advertisement information is transmitted according to the received advertisement identification information and the advertiser is charged for the transmission of the advertisement information, and a step wherein charging information generated on the basis of the charging is stored.

Data supplied from the esp@cenet database - I2

THIS PAGE BLANK (USPTO)

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2003-50948

(P2003-50948A)

(43)公開日 平成15年2月21日(2003.2.21)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード [*] (参考)
G 0 6 F 17/60	3 2 6	G 0 6 F 17/60	3 2 6
	3 3 2		3 3 2
	5 0 2		5 0 2
	Z E C		Z E C
G 0 9 F 19/00		G 0 9 F 19/00	Z

審査請求 未請求 請求項の数4 OL (全7頁)

(21)出願番号 特願2001-239115(P2001-239115)

(22)出願日 平成13年8月7日(2001.8.7)

(71)出願人 000002897

大日本印刷株式会社

東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72)発明者 中野 正宏

京都府京都市右京区上刑部町10番地 大日

本印刷株式会社内

(74)代理人 100065215

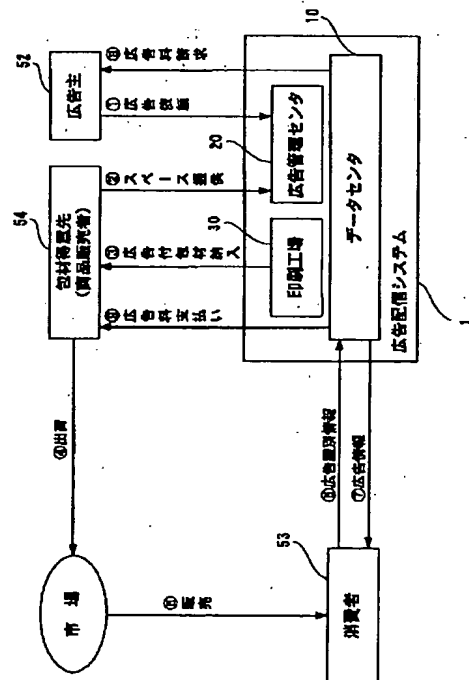
弁理士 三枝 英二 (外8名)

(54)【発明の名称】 広告配信方法及び広告配信システム、並びに商品包装用包材

(57)【要約】

【課題】 広告効果を高めることができるだけでなく、広告主が支払う広告料を広告効果に応じた適正なものとし、更に、この広告料の管理が容易な広告配信方法を提供する。

【解決手段】 広告主の広告情報毎に、該広告情報を特定するための広告識別情報を付与し、前記広告情報を前記広告識別情報に対応させて記憶するステップと、前記広告識別情報を、利用者が広告送信要求を行うためのアドレス情報と共に、表示媒体に表示するステップと、端末を介して行われた前記広告送信要求に応じて、該端末に、前記表示媒体に表示された前記広告識別情報の入力を促すステップと、受信した前記広告識別情報に基づいて、対応する前記広告情報を送信すると共に、該広告情報の送信に対する広告主への課金を発生させるステップと、前記課金の発生に基づいて生成した課金情報を記憶するステップとを備えることを特徴とする広告配信方法。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 広告配信システムが、コンピュータネットワークを介して端末に広告を配信する広告配信方法であって、

広告主の広告情報毎に、該広告情報を特定するための広告識別情報を付与し、前記広告情報を前記広告識別情報に対応させて記憶するステップと、

前記広告識別情報を、利用者が広告送信要求を行うためのアドレス情報と共に、表示媒体に表示するステップと、

端末を介して行われた前記広告送信要求に応じて、該端末に、前記表示媒体に表示された前記広告識別情報の入力を促すステップと、

受信した前記広告識別情報に基づいて、対応する前記広告情報を送信すると共に、該広告情報の送信に対する広告主への課金を発生させるステップと、

前記課金の発生に基づいて生成した課金情報を記憶するステップとを備えることを特徴とする広告配信方法。

【請求項2】 前記表示媒体は、商品と共に市場に流通するものであり、該表示媒体に表示された前記広告識別情報は、前記商品とは異なる商品又はサービスを広告する前記広告情報に対応していることを特徴とする請求項1に記載の広告配信方法。

【請求項3】 コンピュータネットワークを介して端末に広告を配信する広告配信システムであって、
広告主の広告情報を、該広告情報を特定するための広告識別情報に対応させて記憶する広告情報記憶手段と、
前記広告識別情報を、利用者が広告送信要求を行うためのアドレス情報と共に、表示媒体に表示する表示手段と、

端末を介して行われた前記広告送信要求に応じて、該端末に、前記表示媒体に表示された前記広告識別情報の入力を促し、受信した前記広告識別情報に基づいて、対応する前記広告情報を送信する広告情報提供手段と、
前記広告情報の送信に対してログイン情報を生成することにより、広告主への課金を発生させる課金発生手段と、

前記ログイン情報に基づいて生成した課金情報を記憶する課金情報記憶手段とを備えることを特徴とする広告配信システム。

【請求項4】 商品を収納可能な商品包装用包材であって、

収納する商品とは異なる商品又はサービスの広告内容を表示するための広告用スペースを有しており、
利用者が端末からコンピュータネットワークを介して広告送信要求を行うためのアドレス情報、及び、広告を特定するための広告識別情報が、前記広告用スペースに記載されていることを特徴とする商品包装用包材。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、コンピュータネットワークを介して端末に広告を配信する広告配信方法及び広告配信システム、並びに商品包装用包材に関する。

【0002】

【従来の技術】 企業などの広告主が宣伝、広告を行うための広告媒体としては、従来からテレビ、新聞、雑誌などを利用するのが一般的である。また、最近では、インターネットの普及に伴い、ウェブページ上に掲載するバナー広告や、電子メールマガジンに挿入するメール広告などを利用する広告方法も知られている。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 ところが、テレビや新聞などの広告媒体を利用する場合、広告内容を消費者などに十分認知させるためにはある程度のCM放送回数や情報スペースを必要とするため、広告宣伝費が高額になる一方、広告に対する消費者などのレスポンスを期待しにくいので、広告主にとっては費用に見合うだけの広告効果が得られたかどうかを把握するのが困難という問題がある。

【0004】 バナー広告については、当該バナー広告が掲載されたウェブページの閲覧者のみが対象となるので認知度が低く、更に、端末の利用者にバナーをクリックさせるインセンティブを与えることが難しいためにクリック率も低く、十分な広告効果を得られないのが現状である。また、メール広告については、電子メール受信者の興味とは無関係に送信されるため、端末の利用者が広告内容に関心を示さない場合が多く、利用者によっては不要な情報の押しつけと考える場合もあり、効果的な広告とは言えない。

【0005】 本発明は、このような問題を解決すべくなされたものであって、広告効果を高めることができるだけでなく、広告主が支払う広告料を広告効果に応じた適正なものとすることができ、更に、この広告料の管理が容易な広告配信方法及び広告配信システムの提供を目的とし、更に、広告の存在を消費者などに周知させることができる商品包装用包材の提供を目的とする。

【0006】

【課題を解決するための手段】 本発明の前記目的を達成するための広告配信方法、広告配信システム及び商品包装用包材は、以下の通りである。

【0007】 (1) 広告配信システムが、コンピュータネットワークを介して端末に広告を配信する広告配信方法であって、
広告主の広告情報毎に、該広告情報を特定するための広告識別情報を付与し、前記広告情報を前記広告識別情報に対応させて記憶するステップと、
前記広告識別情報を、利用者が広告送信要求を行うためのアドレス情報と共に、表示媒体に表示するステップと、
端末を介して行われた前記広告送信要求に応じて、該端末に、前記表示媒体に表示された前記広告識別情報の入力を促すステップと、
受信した前記広告識別情報に基づい

て、対応する前記広告情報を送信すると共に、該広告情報の送信に対する広告主への課金を発生させるステップと、前記課金の発生に基づいて生成した課金情報を記憶するステップとを備えることを特徴とする広告配信方法。

【0008】(2) コンピュータネットワークを介して端末に広告を配信する広告配信システムであって、広告主の広告情報を、該広告情報を特定するための広告識別情報に対応させて記憶する広告情報記憶手段と、前記広告識別情報を、利用者が広告送信要求を行うためのアドレス情報と共に、表示媒体に表示する表示手段と、端末を介して行われた前記広告送信要求に応じて、該端末に、前記表示媒体に表示された前記広告識別情報の入力を促し、受信した前記広告識別情報に基づいて、対応する前記広告情報を送信する広告情報提供手段と、前記広告情報の送信に対してログイン情報を生成することにより、広告主への課金を発生させる課金発生手段と、前記ログイン情報に基づいて生成した課金情報を記憶する課金情報記憶手段とを備えることを特徴とする広告配信システム。

【0009】(3) 商品を収納可能な商品包装用包材であって、収納する商品とは異なる商品又はサービスの広告内容を表示するための広告用スペースを有しており、利用者が端末からコンピュータネットワークを介して広告送信要求を行うためのアドレス情報、及び、広告を特定するための広告識別情報が、前記広告用スペースに記載されていることを特徴とする商品包装用包材。

【0010】前記表示媒体への表示は、紙媒体等への印刷表示や、端末等への画面表示などが可能であるが、特に、商品包装用包材、シール、ラベル、説明書などのように、1つの商品と共に市場に流通するものであることが好ましく、この表示媒体に表示された広告識別情報が、当該表示媒体と共に流通する商品とは異なる商品又はサービスを広告する広告情報に対応していることがより好ましい。

【0011】

【発明の実施の形態】以下、添付図面を参照しながら、本発明の一実施形態について説明する。図1は、本発明の一実施形態に係る広告配信方法を含む一連の処理を説明するための概要図である。同図において、広告配信システム1は、各種情報を格納するデータセンタ10と、広告配信に関連する営業を主に担当する広告管理センタ20と、商品包装用の包材に広告を印刷する印刷工場30とを備えている。以下、同図に示す番号に従って処理の流れの概要を説明する。

【0012】①広告管理センタ20は、広告主52から広告の依頼を受ける。広告の内容としては、商品包装用包材に印刷する包材用広告と、インターネット上のウェブページ上に掲載するウェブ用広告とがある。これらは広告管理センタ20において作成しても良く、或いは、

広告主から印刷物や電子データの形で提供を受けても良い。

【0013】②広告管理センタ20は、包材得意先54から広告用スペースの提供を受ける。包材得意先54とは、商品の名称やデザインなどを印刷した商品包装用包材の納入先をいう。広告管理センタ20は、この包材得意先54に対して、収納する商品とは別の商品又はサービスに関する広告を包材の一部に表示して良いことの了解を得る。図2(a)に示すように、広告用スペース58は、包材56の外表面における消費者の目に留まりやすい位置に設けることが好ましいが、例えば包装箱の蓋内面や収納された商品自体の外表面などのように、商品を取り出す際に初めて消費者の目に留まる位置に設けることも可能である。

【0014】③広告主52及び包材得意先54双方の了解が得られれば、印刷工場30は広告用スペース58に広告を印刷し、包材得意先54に納入する。広告用スペース58には、図2(b)に示すように、広告する商品又はサービスに関する簡単なメッセージ(包材用広告)の他、インターネット上で広告専用のウェブページにアクセスするためのアドレス情報であるURL(Uniform Resource Locator)や、広告を特定するための広告識別情報であるログインコードが記載される。また、本実施形態においては、消費者に対して上記URLへのアクセスを促すことができるように、アンケートやクイズを利用した懸賞などの特典情報も記載される。広告の内容は、例えば図2のように、日本酒の包装箱におつまみとなる食品の広告を記載するなど、広告が付される商品と関連の深いものであることが好ましく、これによって、販売促進効果及び広告効果を高めることができる。広告を印刷する際には、広告用スペース58に直接印刷しても良く、或いは、広告内容を印刷したシールなどを広告用スペース58に貼着するようにしても良い。

【0015】④包材得意先54は、こうして得られた広告付きの商品を市場に出荷する。広告用スペース58には、消費者に対してインターネット上のウェブページへのアクセスを促すために必要最小限の情報を記載すれば良く、詳細な広告は当該ウェブページ上で行うことができる。

【0016】⑤消費者53は、上記広告付きの包材に収納された商品を購入する。図2(a)に示すように、包材56の外表面に広告用スペース58を設けた場合には、商品の購入以前に消費者に対して広告によるインパクトを与えることができるだけでなく、当該広告が付された商品の購入を促すことができ、商品の売り上げ向上を図ることができる。

【0017】⑥商品を購入した消費者53は、包材56に付された広告を見てログインコード(広告識別情報)を入力する。この操作は、携帯電話やパーソナルコンピュータなどの端末から、データセンタ10が運営するウ

ウェブページにインターネットを介してアクセスすることにより可能となる。

【0018】⑦データセンタ10は、ログインコードに対応するウェブ用広告（広告情報）を消費者に送信する。ウェブ用広告には、包材に記載できない詳細な広告内容を、文字、静止画、動画などで表示することができ、効果的な広告が可能である。また、ウェブ用広告の表示に加えて、ウェブページ上でアンケートなどの懸賞を実施し、適宜抽選などを行った上で消費者に懸賞品を発送するようにしても良い。このように、ウェブ用広告にアクセスした者に対して特典を与えることによって、消費者からのアクセス数の増加を期待することができ、広告効果をより高めることができる。

【0019】⑧データセンタ10は、ウェブ用広告の送信に対して課金を発生させ、この課金の発生に基づいて生成した課金情報に従い、広告主52に広告料を請求する。

【0020】⑨データセンタ10は、包材得意先54に対して広告料を支払う。この広告料は、例えば、広告主52から得た広告料から所定の手数料を差し引いた額とすることができる。

【0021】以上説明した一連の処理による効果を整理すると、次の通りである。まず、広告主にとっては、市場において膨大に消費される包材を広告媒体としているので、消費者の目に留まる機会が多くなり、大きな広告効果を期待することができる。また、広告主が支払うべき広告料の算出にあたっては、包材への印刷数ではなく、ログインコードの入力によるウェブ用広告へのアクセス数をベースにするため、有効な広告に対してのみ料金を支払えば良く、料金システムも明瞭である。したがって、広告主に対して十分なメリットを与えることができ、多くの企業などに対して上記①の広告依頼を促すことができる。

【0022】また、包材得意先にとっては、必要最小限の広告スペースを広告主に対して提供することにより、商品のイメージを損なうことなく広告料収入を得ることができる。特に、商品が売れ筋であったり、広告に対するレスポンスが良い層が多く購入する場合には、多くの広告料収入を期待することができる。したがって、包材得意先に対しても十分なメリットを与えることができ、多くの企業などに対して上記②の広告用スペースの提供を促すことができる。

【0023】また、広告配信システムにとっては、包材得意先からの注文状況によって変動する包材への印刷数ではなく、当該システムにおいて管理するウェブ用広告へのアクセス数をベースにして課金を行っているため、広告料の管理が容易である。また、広告主や包材得意先からの依頼件数の増加により、手数料収入や包材受注件数の増加を期待することができる。

【0024】また、消費者にとっては、自ら広告送信要

求を行った場合のみ広告情報が送信されるので、一方的に送られる不要な情報に悩まされるおそれがない。

【0025】次に、上述した広告配信システム1の詳細を、図3に示すブロック図に基づいて説明する。広告配信システム1は、上述したようにデータセンタ10、広告管理センタ20及び印刷工場30を備え、これらに含まれる各装置をLANや専用線などで接続することにより、1つのシステムとして構成されている。尚、この広告配信システム1は、単一の装置に印刷装置を接続して構成することも可能である。

【0026】図3に示すように、データセンタ10は、WWWサーバ11、ログインデータサーバ12、アンケートデータサーバ13、課金データサーバ14及び第1の広告データベース15を備えており、これらはLANによって接続されている。

【0027】WWWサーバ11は、WWWブラウザを有する端末40にインターネット2を介して接続されており、インターフェイスとしてCGI(Common Gateway Interface)を備えている。尚、端末40の設置数は、図面のものに限定されない。

【0028】第1の広告データベース15は、WWWサーバ11に接続されており、ウェブページ上に掲載されるウェブ用広告情報などをログインコードに対応させて格納する。ウェブ用広告情報は、文書のみの記事広告や、GIF画像やJPEG画像等の画像広告とすることができ、これらを併用しても良い。

【0029】また、第1の広告データベース15は、広告料の支払い先を特定するために、広告が掲載される包材（商品）を特定するための包材コードをログインコードに対応させて格納する。ログインコードは、ウェブ用広告を特定するための広告識別情報である。

【0030】ログインデータサーバ12は、ログインコード及びその受信日時などをログイン情報としてデータベース12aに格納する。

【0031】アンケートデータサーバ13は、ウェブ用広告の内容に関連するアンケートについての質問情報、回答情報、集計情報などのアンケート情報を、ログインコード毎にデータベース13aに格納する。

【0032】課金データサーバ14は、ログインコード毎に広告料単価を定めた課金テーブルを備えており、この課金テーブル及びログインデータサーバ12のログイン情報に基づいて広告主毎の課金情報などを作成し、データベース14aに格納する。

【0033】このように構成されたデータセンタ10は、ルータ16及び専用線17を介して広告管理センタ20のルータ21に接続されている。

【0034】広告管理センタ20は、管理装置22及び第2の広告データベース23を備えている。管理装置22は、包材用広告情報やウェブ用広告情報を、例えば、キーボードやスキャナなどの入力手段を介して入力する

ことができる。また、第2の広告データベース23は、包材用広告情報、広告専用ウェブページのURL、ウェブ用広告情報、包材コードなどをログインコードに対応させて格納する。この広告管理センタ20は、ルータ24及び専用線25を介して印刷工場30のルータ31に接続されている。

【0035】印刷工場30は、プリンタサーバ32及び印刷装置33を備えている。印刷装置33は、商品包装用包材における所定の箇所に広告などを印刷する表示手段である。

【0036】次に、上記広告配信システム1が行う処理について説明する。広告主から広告管理センタ20に広告依頼があると(図1の①)、管理装置22のオペレータは、自動的に付与されるログインコードに対応させて、包材用広告情報及びウェブ用広告情報を入力する。また、広告主が消費者などに対してアンケートを希望する場合には、アンケート用の質問情報を併せて入力する。尚、質問情報は、予め記憶されている所定のフォームを利用して良い。

【0037】包材用広告情報、ウェブ用広告情報及び質問情報が入力されると、管理装置22は、これらの情報を第2の広告データベース23に格納する。これらの情報は、管理装置22において必ずしも入力する必要はなく、例えば、広告主から電子メールに添付された情報をそのまま包材用広告情報及びウェブ用広告情報として利用しても良い。

【0038】広告スペースの提供を希望する包材得意先から包材の発注依頼があると(図1の②)、管理装置22のオペレータは、画面上で第2の広告データベース23を検索し、包材と広告とのマッチング情報を入力する。管理装置22は、包材に対して包材コードを自動的に付与し、この包材コードをログインコードに対応させて、第2の広告データベース23に格納する。

【0039】更に、管理装置22は、ログインコードに対応する包材コード及びウェブ用広告情報などをWWWサーバ11に送信する。WWWサーバ11が受信した情報は、第1の広告データベース15に格納される。包材と広告とのマッチングは、上述した方法に限られず、例えば、包材得意先から広告スペースの提供を受けた包材を先に登録しておきこれらの包材に対して広告を後からマッチングするようにしても良く、或いは、包材及び広告を別々に登録しておき定期的に両者をマッチングさせるようにしても良い。また、包材及び広告の登録時にマッチング条件を併せて登録しておき、定期的或いは包材又は広告のいずれかの登録があった場合に、マッチング条件を満たす包材及び広告の組み合わせを検索するようにすることも可能である。マッチング条件としては、包材得意先や広告主の希望する情報や商品・広告に関する情報などを挙げることができ、例えば、包材側のマッチング条件として、商品の流通期間・数量、該当商品の分

類(食品、飲料等)、同業などの理由から内容物となる商品に相応しくない(掲載したくない)広告種別などが挙げられ、広告側のマッチング条件として、広告種別(車、食品等)、予算、優先させたい包材側の1又は複数の品目などが挙げられる。

【0040】管理装置22は、ログインコードなどを指定したオペレータの印刷指令に基づいて第2の広告データベース23を検索し、ログインコード、包材コード、包材用広告情報などをプリンタサーバ32に送信する。プリンタサーバ32は、受信した情報に基づいて、図2(b)に示すように、包材用広告情報、URL及びログインコードを、指定された包材の広告用スペース58に印刷する(図1の③)。印刷するログインコードは、本実施形態においては数字などの組み合わせにより表しているが、記号や模様など識別機能を有するものであれば特に限定されるものではない。例えば、バーコードやQRコードなどを使用することで、端末40においてスキャナなどにより読み取り可能にしても良い。

【0041】また、本実施形態では、ログインコードに対応させて包材コードを記憶させるようにしているが、ログインコード自体に包材コードを含ませることも可能である。例えば、ログインコードを「a12b34c56d78X」等として、「a12」により包材会社コードを、「b34」により包材業種コード(b)+個別商品コード(34)を、「c56」により広告会社コードを、「d78」により広告業種コード(d)+個別広告コード(78)を、それぞれ表すようにすることができる。尚、「X」はチェックデジットである。このように、ログインコードを包材及び広告に関するコードの組み合わせとして表し、各コードが自動で採番されるようにすることで、広告情報へのアクセスや課金情報への利用を容易にすることができる。

【0042】端末40の利用者が、包材に記載されているURLを入力して送信すると、WWWサーバ11は、この広告送信要求に応じて、図4(a)に示すように、URLに対応する広告専用ウェブページを端末40に表示し、このウェブページ上において、利用者にログインコードの入力を促す。

【0043】端末40において包材に記載されているログインコードを入力して送信すると(図1の⑥)、WWWサーバ11は、このログインコードをキーとして広告データベース15を検索し、図4(b)に示すように、対応するウェブ用広告情報を端末40に表示する(図1の⑦)。

【0044】また、WWWサーバ11は、ログインコードを受信すると、ログインデータサーバ12に対してログの保存要求を行う。ログインデータサーバ12は、ログインコードや受信日時などをログイン情報としてデータベースに格納する。これにより、ウェブ用広告情報の送信に対する課金情報が発生する。

【0045】図4(b)に示すウェブ用広告情報の表示画面上において、端末40の利用者が所定のボタンをクリックすると、WWWサーバ11は、この送信要求に応じて広告データベース15から質問情報を抽出し、図4(c)に示すアンケート入力画面を端末40に表示する。

【0046】利用者が端末40を介して回答を入力し、画面上の所定のボタンをクリックすると、入力された情報が回答情報としてWWWサーバ11に送信される。この回答情報は、WWWサーバ11からログインコード等と共にアンケートデータサーバ13に送信されて、データベースに格納される。アンケートデータサーバ13は、所定の回答数又は日数に達した時点で回答情報を集計し、結果を集計情報として格納する。この集計情報は、広告主が効果的なマーケティングを行うための情報として活用することができる。

【0047】課金データサーバ14は、ログインデータサーバ12のデータベースに格納されたログイン情報に基づいて、課金情報を定期的に(例えば、毎月1回)更新する。具体的には、ログイン情報及び課金テーブルに基づいて、所定期間内におけるログイン件数及び単価を各ログインコード毎に求め、これらを掛け合わせることでより新たな課金情報を生成する。本実施形態においては、1つの広告主に対して1つのログインコードが割り当てられる場合を想定しているが、複数の異なる商品やサービスを個別に広告するために、1つの広告主に対して複数のログインコードを割り当てても良い。この場合は、各ログインコード毎の課金情報を加算することにより、広告主に対する課金情報を生成することができる。こうして得られた課金情報は、課金データサーバ14の表示画面にログインコード毎に表示され、この課金情報に基づいて、広告主に対する広告料の請求を行うことができる(図1の⑧)。

【0048】また、課金データサーバ14は、広告主に請求する広告料から所定の手数料を減じることで、包材得意先に支払う広告料を包材コード毎に算出する。1つの包材得意先に対して複数の包材コードが割り当てられている場合、課金データサーバ14は、各包材コード毎の広告料を加算して、包材得意先に支払うべき広告料を表示する(図1の⑨)。

【0049】

【発明の効果】以上の説明から明らかなように、本発明の広告配信方法及び広告配信システムによれば、表示媒体を見た利用者から広告情報への多数のアクセスを期待

できるので、広告効果を高めることができる。また、広告情報の送信に対して広告主への課金が発生するようにしているので、広告主に請求する広告料を適正なものにすることができると共に、この広告料の管理が容易である。更に、広告主から広告料を得ることにより、表示媒体の提供者に広告料を支払うことも可能になる。

【0050】また、表示媒体が、商品と共に市場に流通するものであり、表示された広告識別情報が、この商品とは異なる商品又はサービスを広告する広告情報に対応している場合には、広告情報に対してより多くのアクセスを期待することができるので、広告効果をより高めることができ、表示媒体の提供者に対してもより多くの広告料を支払うことが可能になる。

【0051】また、本発明の商品包装用包材によれば、消費者に対して広告の周知化を容易かつ確実に行うことができ、広告用スペースの提供者は、広告を掲載することによる広告料収入を期待することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施形態に係る広告配信方法を含む一連の処理を説明するための概要図である。

【図2】 本発明の一実施形態に係る商品包装用包材を示す図であり、(a)は斜視図、(b)は部分拡大図である。

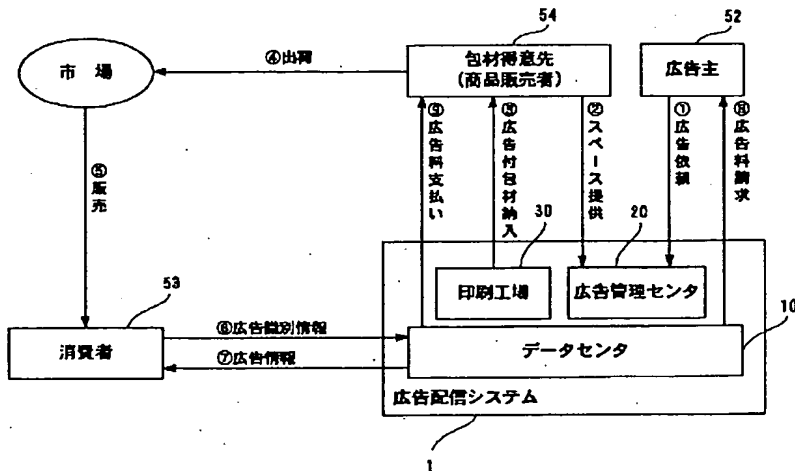
【図3】 本発明の一実施形態に係る広告配信システムの構成を示すブロック図である。

【図4】 上記広告配信システムにアクセスした端末における表示画面の一例を示す図である。

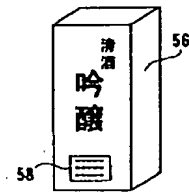
【符号の説明】

- 1 広告配信システム
- 2 インターネット
- 10 データセンタ
- 11 WWWサーバ
- 12 ログインデータサーバ
- 13 アンケートデータサーバ
- 14 課金データサーバ
- 15 第1の広告データベース
- 20 広告管理センタ
- 22 管理装置
- 23 第2の広告データベース
- 30 印刷工場
- 32 プリンタサーバ
- 33 印刷装置
- 40 端末
- 52 広告主

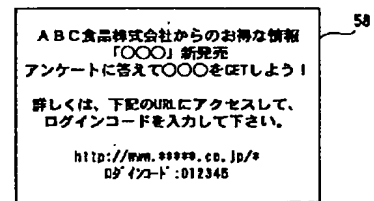
【図1】



【図2】

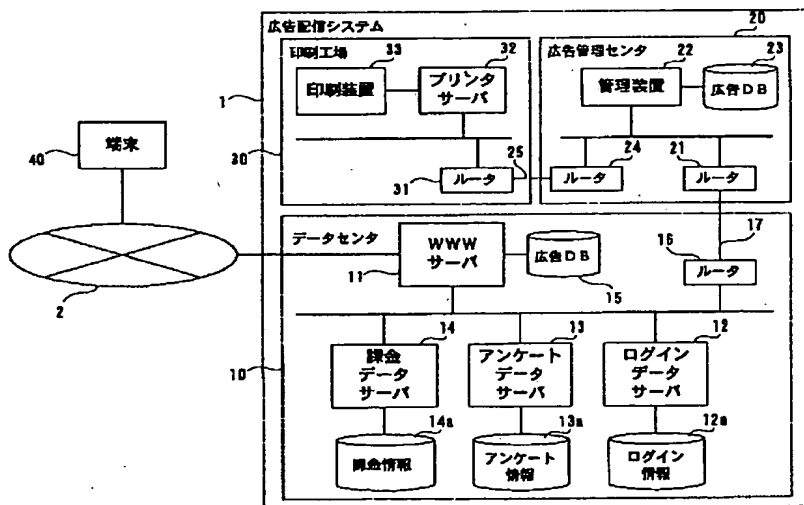


(a)

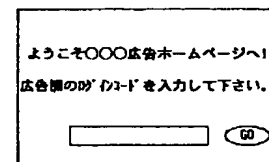


(b)

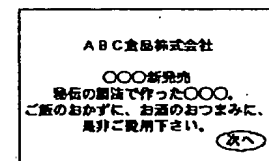
【図3】



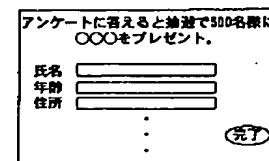
【図4】



(a)



(b)



(c)

